

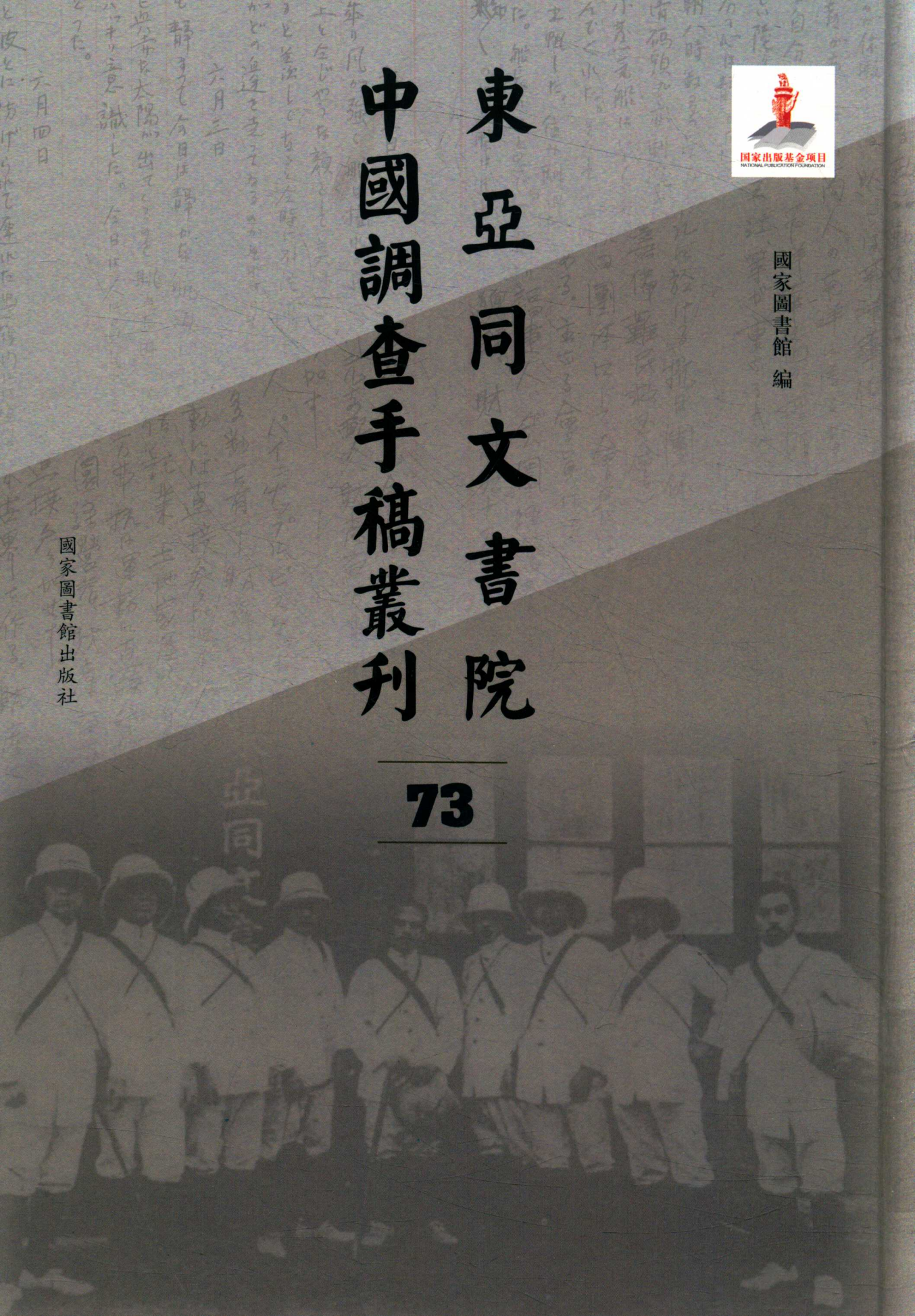


國家圖書館編

東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

73

國家圖書館出版社





國家出版基金項目
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館編

東亞同文書院
中國調查手稿叢刊

73

國家圖書館出版社

第七三冊目錄

昭和十七年（一九四二）旅行日誌（第三十九期生）

岩尾諄一	第二十八班		一
堀口博國	第二十八班		三一
北村清八郎	第二十八班		四九
清野幸雄	第二十八班		六五
宇佐忠人	第二十九班		八三
楠井晃	第二十九班		一〇一
柳田與平次	第三十班		一二一
薄葉行雄	第三十班		一四三
清弘正己	第三十班		一六九
濱島曉	第三十班		一八七
賀來揚子郎	第三十一班		二一七

馬殿幸次郎	第三十一班		二五三
今田章	第三十二班		二七五
藤村正輝	第三十二班		三〇五
綿引喜之	第三十二班		三二五
乾正己	第三十三班		三七五
駒井輝男	第三十三班		四一五
織本健二郎	第三十三班		四二一
蔭山恒義	第三十四班		四三三
藤本博	第三十四班		四八五
中山節夫	第三十四班		五一
中西芳一	第三十四班		五三九
佐味謙太郎	第三十四班		五七三
鹿島達也	第三十四班		五九七

昭和十七年度

大旅行日誌

第廿班

岩尾 諄一

昭和十七年度

日誌

第二十八班

岩尾 淳一

牛庄清鄉工作司令部
田中德雄少尉
田中德雄少尉

折柄模範青年隊ヲ指導セル
折柄 止一氏来リ

大イニ快遊ス

6/4 清郷工作講習會ニ参加ス 参集者ハ上海特務

機關主任十名太湖東南地区連統官五名外ニ

大陸上海同盟放送局大陸行末領事館華興銀行、

代表者、外在々ハ同文書院調査團代表トシテ参加

居食ニ江蘇省教育廳長清郷區党務辦事処副主任、

袁殊先生ニ招待シテ教育勸導門 田中少尉山本

島田氏及ヒ折柄氏、玄瀬進氏外ニ中野人二名ト

陪餐ス 堀口今日未蘇清郷腹痛ニ熱アリ為ニ

蘇州鐵道病院ニ入院セラルニスル

6/5 講演會ニ参加

本日東京ヨリ大車受新聞記者團まり一搭ニ

金子中佐ノ話カナル

夜機関長官邸テノ相宴ニノゾム 未だ是カハ

蘇特上特天ニ梅松園ノ云瀬以外ニ此諸君會考

加有大本記ニ有田ニニ成會ヲ相ム

梅本園雪嶺ハ昔南業銀行ノ向山氏山崎経済研究

所ノ事案ニ至ル川崎氏等ト話ナス

金子松園長始メ梅松園同則記者ナリヨリ

書院ニ好スル痛烈ナル批判ヲ拜服ニ残念至極

北村モ小生ト同感ノ感ナリ

6/6 手の中書寫者、手紙行政関係ノ座談會アリ

6/7 一行二十人乗車トウツツアリ、利ニテ雲霧山行

蘇州身錦街迄ヲ時差三ミキレデスツトバシ

太湖ニ近イ光福鎮ニ着キ、大橋内所行矢未別決

工作ヲ見引返シテ西山ニ登ル、風芝館住

下山後近ク、木瀆鎮ノ石家飯店ニ飲料、蘇州

料理ニ氏政ヲ打ツ、帰りニ三上先生、蘇州都院

連(送)官) = 出金に御馳走ニナル

舟朝

6/8 諸宴會終了後政談は延滞ニ因ミル^想談官アリ

午後 模範書も隊本部訪問 11 イデ蒼浪庭ニ

遊び楓橋ノ保子隊事務所兵隊ノ訓導所日中、

指導員共一人ニ迎ふニ行ク 馬ノ走ル楓了

次イデ早山寺ニ遊び 帰途早山寺ノ政府訪問

シ金後情サリ見舞フ

6/9 梅橋園ノ玄瀬は宅訪問有るナル^想話ヲ伺フ

急石田先達東興公司研究部ナリ^想は^想業組合委員長

ニ	振	待	ワ	し	同	日	実	訪	内	大	旅	行	他	班	ノ	モ	ト	同	日	終	ル
6	10	十	五	時	五	時	三	向	フ	情	モ	明	日	退	院	由					
は	世	リ	一	人	蘇	州	ニ	我	ハ	三	人	ヲ	お	飛	同	行	ハ	上	海		
特	キ	ノ	連	中	ト	蘇	特	ノ	山	を	お	月	四	日	ナ	リ					
無	錫	前	後	直	テ	ニ	縣	政	府	ニ	向	フ	縣	長	ノ	換	打	リ			
次	イ	テ	折	柄	ノ	区	長	會	議	ニ	停	聴	ス	区	長	ハ	人				
縣	長	ノ	お	宰	ニ	シ	テ	上	田	蘇	州	無	錫	を	お	長	ノ	指	導	ナ	リ
第	一	科	長	ノ	他	役	人	青	々	の	お	引	導	ス							
い	イ	テ	蘇	州	の	訓	所	ヨ	リ	刻	々	ニ	お	テ	帰	郷	セ	ル	保	安	
隊	・	引	見	式	ヲ	り	縣	長	ノ	換	打	列	々	々	ん	情	勢	急	ナ	リ	

ワイデ指導官さん日本軍兵少尉、訓練上由文印長
 一、挨拶あり、夜中由電報機に就き、
 待り、機内ニ宿泊ス
 6/11 六時起床、車中に入、アセキ、試乗所ニテ
 江陰待泊、青陽鎮ニ向フ上、持山本が月、外
 毎朝部隊中、夜中、下、他ニ青陽鎮兵一人、メ、
 一、十、青陽鎮、江陰縣最大、鎮ナリ、ミ、
 二、一、二、~~町~~、町、日、車、軍、大隊、〇〇少佐、〇〇少尉
 一、~~新~~、~~取~~、後、待、~~ニ~~、別、扶、工、作、ワイデ青陽鎮、
 鎮公所ニ行き、鎮長ヨリ、~~組~~、~~隊~~、~~出~~、~~他~~、~~提出~~

廿三日 無事 帰省後 帰途ニツクト 待合待、一行ヲ見
 送ル 志上田待キ、又部長ヲ訪ネ、談ヲキク
 午後 新聞社 宛 官署下付 里ツクテ 立歸ニ入ケル
 清柳 工作一般ニツクテ 談ヲ聴取ス
 午後八時二十分 公立館 参之、ヨニテ 常州ニ向フ
 堀口ハ 南系ニ直行スル、ニ北村ト二人 常州ニ
 十九日 廿七分 氣 出立ヘ、待合 横岡ノ 館中 聡明
 氏ハ 案内デ 中 其 役ニ 命ジラズ 万 種 洋行ノ 山田
 千代子ト 泊リ、女セシ 明日 寺ノ 隣ノ 政治家 工作員
 授けヲ 見ル、又、田舎行ヲ 弘中氏ニ 依頼ス